

お仕事体験したよ

員弁東小学校の全学年が体験11月10日(金)、員弁東小学校で「いなべのお仕事体験出前授業」が開かれました。これは、いなべ市商工会青年部が地域振興の一環として企画したもので、塗装業や運送業などの市内14事業所が、児童たちにそれぞれの仕事の魅力を伝えていました。鋳物作りを体験した3年生の安藤雄生さんは「楽しかった。こんな仕事があるんだと知ることができました」と話していました。いなべ市商工会青年部長の出口大介さんは「将来、地元で働こうという子どもが増えてくれるとうれしいです」と期待を込めていました。



1.3年生は理科室で鋳物作りを体験。溶けたスズを土で固めた型に流し込む瞬間を見入る児童たち 2.4年生は教室でカンナ削りに挑戦。教室中が木の香りに包まれました 3.5年生は自動車整備を体験

北勢中学校職場体験

市内46カ所の事業所が協力11月7日(火)～9日(木)、北勢中学校の2年生が、職場体験学習を行いました。これは、就労を通じて興味関心を深め、将来の職業選択に生かすことを目的としています。治田小学校では、2人の生徒が、授業の手伝いや、6年生に向けて中学校生活の紹介をするなどの体験をしました。生徒たちは、「教師への興味があったのでとても参考になった」「子どもと関われる仕事は楽しい」と、笑顔で感想を話していました。いなべ警察署には、2人の生徒が訪れ、特殊詐欺防止を呼びかけるチラシ配りのほか、取り調べや鑑識業務などを体験しました。生徒たちは、「貴重な経験ができて楽しい」「署員の人が優しく、緊張せずに学べた」と話していました。



1.〇×クイズを交えて中学校生活を紹介 2.マラソンのタイム測定 3.バイクの試乗 4.白と黒の粉を使って指紋採取

花の種は、メンバーが育てたマリーゴールドやジャコニソウ



「さるかに合戦」のパネルシアターを鑑賞



一緒に活動しませんか

大安たすけあいたいが花の種を配りました10月20日(金)、イオン大安店が開店して30周年になるのを記念して、大安たすけあいたいが花の種を配りながらPR活動を行いました。同団体は、買い物を終えた人の荷物を車やバスまで運んだり、カートを片付けたりといったボランティア活動を約2年半続けています。メンバーの小林正徳さんは、「この活動をみなさんに知ってもらって、参加するメンバーが増えたらうれしいです」と話していました。

図書館まつり

いなこねマルシェ with さくらんぼと同日開催10月22日(土)、にぎわいの森で「図書館まつり」を開催しました。しおりづくり体験、リコーダーアンサンブルの演奏などを楽しみました。親子で訪れた川地聡子さんは「にぎわいの森の中で本に触れることができたので、自然が好きな子どもにとってすごく良かったです。のんびり楽しめました」と話していました。同日、市役所前広場では「いなこねマルシェ with さくらんぼ」も開催され、多くの来場者でにぎわいました。

プランターに、色とりどりのパンジーやビオラが植えられました



秋冬の園を彩ろう

治田老人クラブ連合会の活動11月8日(水)、治田保育園で治田老人クラブ連合会の会員と園児たちが、一緒に約200本の花を植えました。これは、世代間交流として園児たちと花を植え、秋から冬の園を彩り、明るい園環境を作ろうと行われた活動です。会長の服部正巳さんは、「花を植えたことが、園児たちの思い出になればいいなと思います。これから花のお世話をし、園児の成長につながってほしいです」と話していました。

10年以上にわたり、三重県薬剤師会の理事を務めています



旭日双光章を受賞

市内小中高校の学校薬剤師として活動秋の叙勲で、北勢町東村の郷幸代さんが受賞されました。「はった薬局」を経営する郷さんは、学校薬剤師として、各校の水質や空調の検査などを行ってきました。また、薬の正しい使い方の授業を行うほか、野山に自生する薬草の観察会の企画などに取り組んできました。「最近、若者の薬物乱用のニュースをよく見る。子どもたちが楽しい人生を送れるよう、薬の正しい向き合い方を伝えていきたい」と話していました。